

空を眺める

毛糸を編む

それはとても贅沢な時間

空は変化で

編み物はその量で

時間を感じられる

空と同じ色の

糸を探して編んでいく...

こうして編まれた Tricot は

「時間」の空間をつくりだす

空の

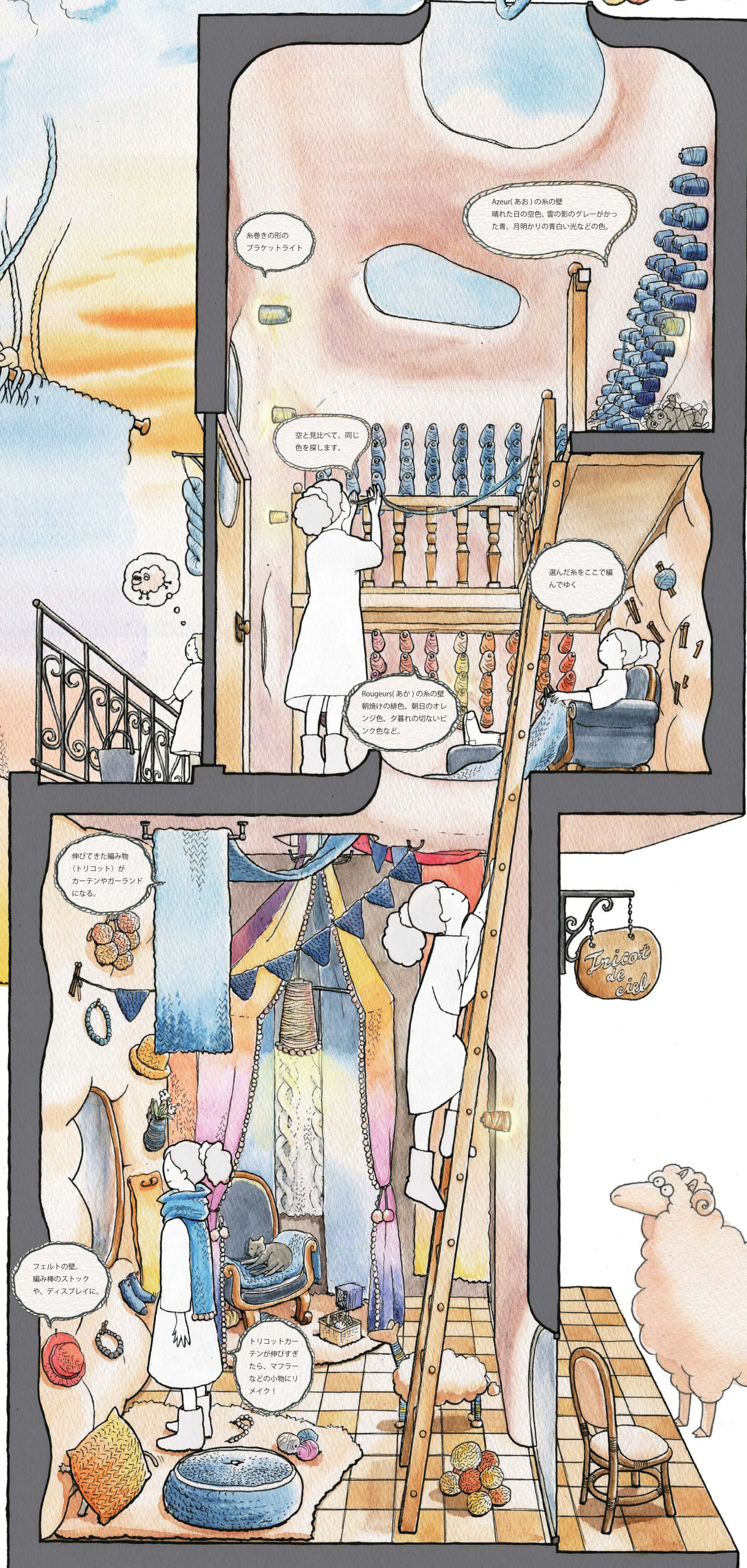
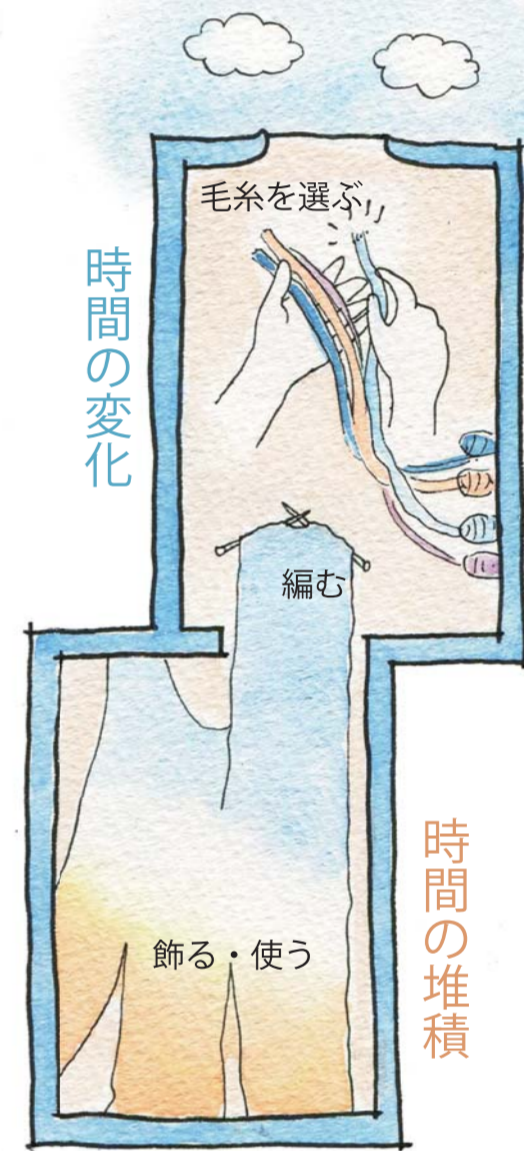
Tricot

そらのトリコット ～時間を編みこむインテリア～

現代の私たちはゆっくり時間を感じることが少ないように思います。例えば空を流れる雲の形を何にたとえるか...そんな遊びをしたのはずっと前のことで、今は地面と標識を見てあわただしく街を縫うばかりです。ときには空を眺めてゆったりとした時間を感じつつ、変わりゆく美しい色を心にとどめたい。そんな想いから「空模様」の編み物を作る空間を考えました。

編み物という一昔前のものと思うかもしれませんが、近年はニットカフェなどのブームにもなり注目されています。また、全体のバランスを見ながら一つ一つの掛かる力加減にも気を配るということや、手順を覚えるなど、集中とリラクスの作用が同時に働きリハビリや癒しの効果、教育分野でも活用されています。なによりも小さな目が集まって大きなものになる過程は達成感があり、時間をかけて物を作る喜びを私たちに与えてくれます。フランス語で編み物を「Tricot」（トリコ）といいますが、まさに一度体験すると「虜」になってしまうものです。

ここでは集中とリラクスの創造的空間と、自らの作り出したものに囲まれるインテリア空間の提案をしてゆきます。



糸巻きの形のプラケットライト

Azeur(あお)の糸の壁
晴れた日の空色、雲の影のグレーがかつた青、月明かりの青白い光などの色。

空と見比べて、同じ色を探します。

選んだ糸をここで編んでゆく

Rougeurs(あか)の糸の壁
朝焼けの緋色、朝日のオレンジ色、夕暮れの切ないピンク色など。

伸びてきた編み物(トリコット)がカーテンやガーランドになる。

フェルトの壁。編み物のストックや、ディスプレイに。

トリコットカーテンが伸びすぎたら、マフラーなどの小物にリメイク!

テーマカラー

Azuer & Rougeurs

(空のあお) (空のあか)



- 空色
- ムーンライトブルー
- ミッドナイトブルー

- 曙色
- サンセットオレンジ
- サンライズイエロー

ベースカラー

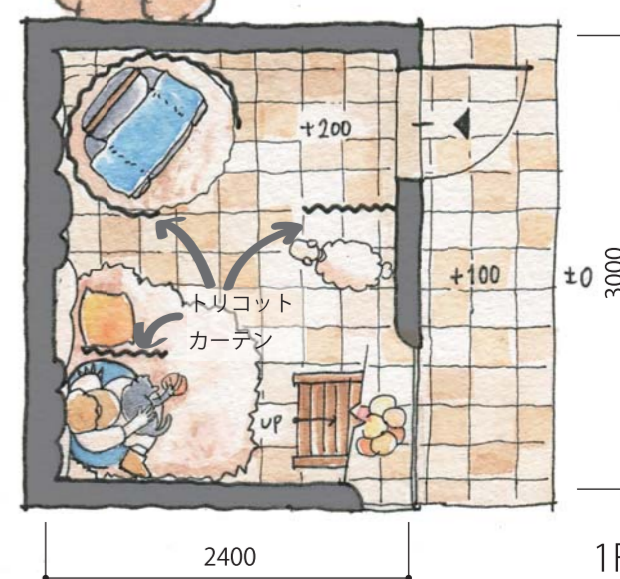
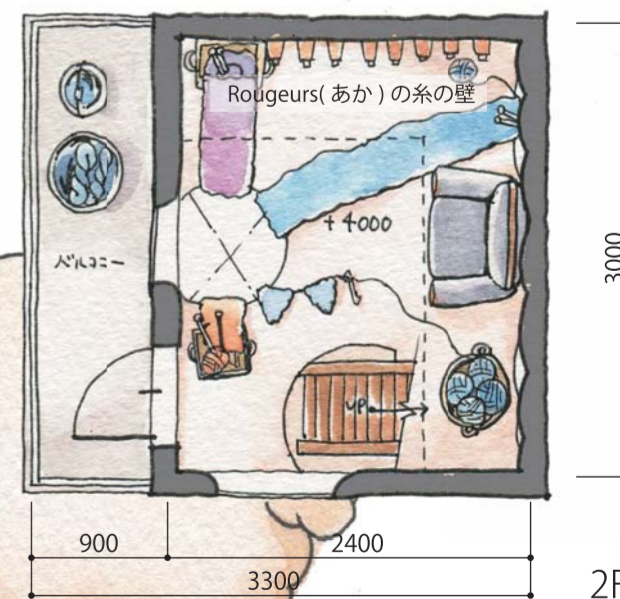
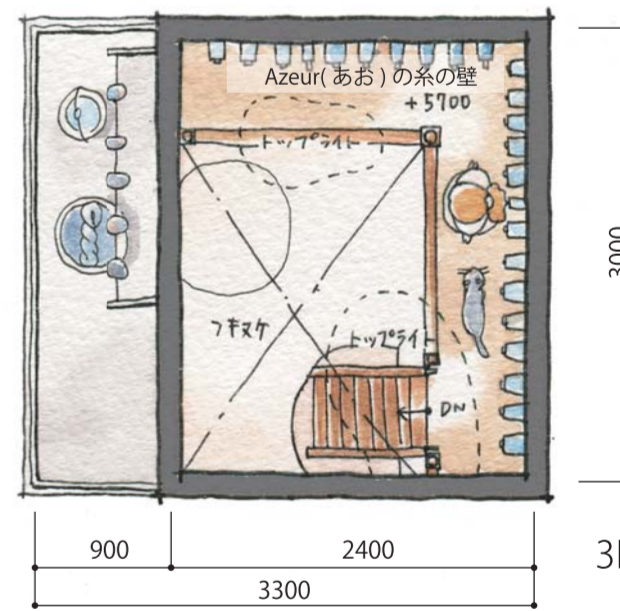
Ecru

(生成)



何も染めていない状態の羊毛の色は Ecru(エクリュ)と呼ばれ、ピュアでナチュラルなイメージを持つ色です。これがインテリアのベースカラーになります。

Plan S=1:50



1F